

2015年9月号

プロジェクトニッポン 鳥取県

移住者を呼び込む「古民家」の力 UIJターンの起業家が奮闘

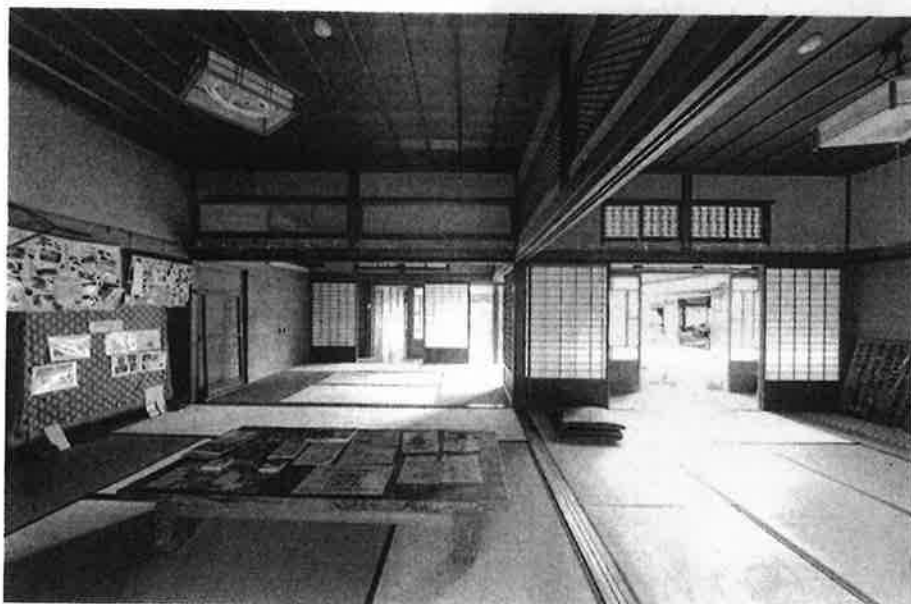
築き会

0 写真 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 | 76 | 77 | 78 | 79 | 80 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 | 87 | 88 | 89 | 90 | 91 | 92 | 93 | 94 | 95 | 96 | 97 | 98 | 99 | 100

0 ツイート

UIJターンの起業家集団が、地元のまちづくり団体と連携し、リノベーションした古民家を活動拠点に、さまざまな活動を展開。「やりたいこと」が実践できる場づくりを行い、多くの人を呼び込んでいる。

取材協力: クックパッド ホリデー社



表座敷や奥座敷、土間や中庭などを備え、温かみのある空間が広がる「まぶや」。一角ではカフェも営まれ、イベントや展示のためにスペースの貸出も行っている

国立公園大山から日本海へと町域が続き、山と海に恵まれた鳥取県西伯郡大山町。この町に、多くの人が集まる古民家「まぶや」がある。

2013年、「まぶや」には複数人のアーティストが滞在し、アニメーション作品を制作。完成上映会には、町内外から多数の観客が集まった。この「大山アニメーションプロジェクト」を計画・実施したのが、大山町にUIJターンした若手起業家を中心とする任意団体「築き会」である。

物件オーナーに日参し、交渉

「築き会」は2011年1月、Uターンして建設会社「創伸」を起業した北村裕寿氏、「漁師中村」社長でUターン者の中村隆行氏、「大山竹炭工房」社長でUターン者の大畑慎司氏が立ち上げた。

月刊事業構想
このページに「いいね！」

「いいね！」した友達はまだいません

このページの記事がまだありません

メルマガ会員限定で、ピックアップしたオンライン記事を毎日お届けします。

以下でメルマガの登録ができます。

メルマガ会員登録をする(無料)

社風が変わる、イノベーターが言つ

月刊 事業構想

地方創生・イノベーションにつながるアイデアと思考に注目!



志高い、ビジネスパーソン・行政・NPO職員・起業家が理想の事業を構想し、それを実現していくに役立つ情報を提供する、実践的メディア。

会員になって購読する

>>お得な法人バックはこちら

最新情報をチェック。



別冊・発売中



経営に必要な哲学を探る
「環境会議」「人間会議」



ふるさと納税の新事実
「ふるさと納税 実務者ガイド」



コミュニケーションで地域は変わる
「自治体PRガイド」



防災・危機管理担当者 必見
「防災ガイド」2017年度版



事業構想大学院大学 2019年4月入学説明会
随時開催



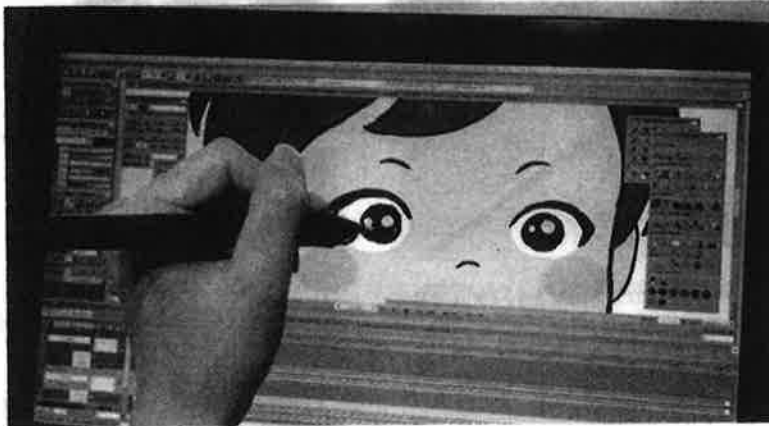
新規事業開発プログラム・人材育成セミナー&説明会
随時開催

実務家教員養成課程 説明会

それから2年後、隣町にUターンしたアーティスト・大下志穂氏の参加によって、現在の活動へとつながっていく。海外、県外のアーティストが県内に滞在して作品を創作する「アーティスト・イン・レジデンス」を企画していた大下氏が、知人の紹介で「築き会」に相談。ちょうど、北村氏たちは町内に残っていた築90年の馬淵病院をコミュニティ・スペースに再生させたいと考えていた。

さっそく、土地・建物の所有者のところに根気強く日参し、ついに母屋や土蔵を含めた約2000坪の敷地を町に無償寄付してもらえることになった。さらに改修費用は、総務省と県から助成金を受けることができた。

こうして2013年10月、イベントスペース、ギャラリー、カフェ、宿泊部屋を備えた古民家「まぶや」がリニューアルオープン。第1回「大山アニメーションプロジェクト」が開催されたのである。



会員になると最新「事業構想」が読み放題。さらに

会員の特典をもっとみる



随時開催



AIエンジニア講座 説明会

8月24日(金)ほか



事業構想セミナー「新規事業を生む組織と人材開発」

8月28日(火)



専門職大学等創設プロジェクト研究セミナー&説明会

随時開催

トップインタビュー



トップインタビュー<上場企業>

週間ランキング

「見たことないもの」を追求 新しい宿泊業をデザイン

金沢と能登の格差解消手段は？ 強烈な「半島個性」に活用余地

福井の100年企業「湿げる」経営で多角化、売上5倍に

4 紙・プラスチックを代替 世界が注目する革新的新素材

5 急増するクルーズ客を掴め 工業都市から観光都市へ変わる八代市

バックナンバー 検索

2015年9月号

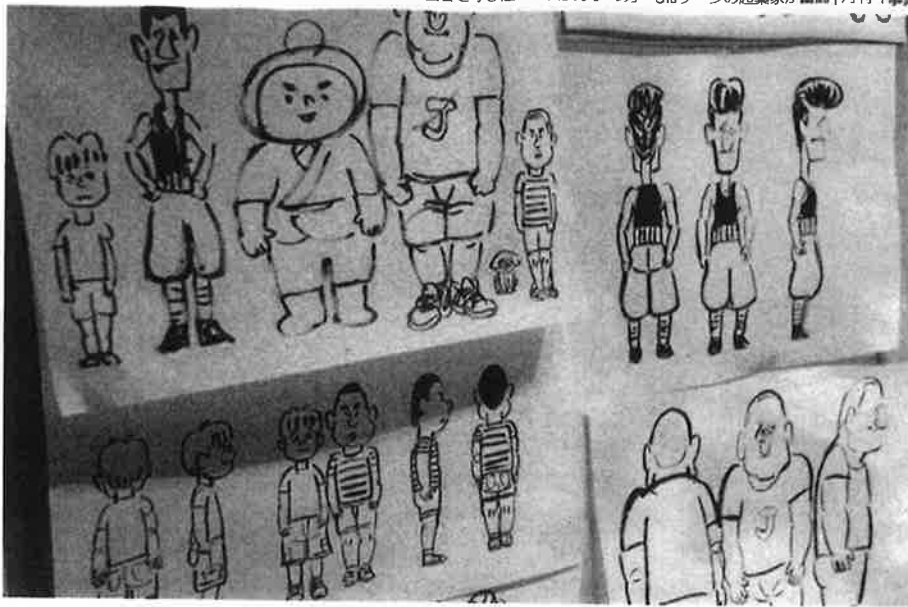
注目のバックナンバーはこちら



2016年7月号
観光ビジネス参入



2017年4月号
AI時代のビジネスモデル



「大山アニメーションプロジェクト」では、複数人のアーティストが「まぶや」に滞在し、作品を制作。

「ひと」と「地域」をつなぐ拠点

「まぶや」は、2000坪もの広大な敷地を有する。そのため、オープン直後から維持管理費の捻出という壁にぶつかった。方策を探った末、大山町企画情報課が仲介役を務め、町内の逢坂地区で古くから活動していたまちづくり団体から有志を募り、「やらいや逢坂」を組織化。「築き会」と共同で「まぶや」を運営することになった。これにより、町の地域自主組織モデル事業として年間補助金の支給も決定した。

移住者にとって、地域になじむことは簡単ではない。大山町では、地元住民を中心とした組織「やらいや逢坂」が橋渡しの役目を担い、外から来た人が地域に溶け込めるよう後押ししている。

現在、施設の事務管理とカフェ運営は「やらいや逢坂」、イベント企画は「築き会」という役割分担になっている。2つの組織がお互いの得意分野を活かすことで、「大山アニメーションプロジェクト」をはじめ、コーヒー焙煎教室、そば道場、健康教室などのイベントが毎週のように催され、町民が集う憩いの場として育ってきている。

「まぶや」が人を呼ぶ要因を、大下氏は“建物の力”だと語る。

「魅力のある場所に人は集います。ここが地域の病院だったことも大きいですね。町民の皆さんの記憶に残っていて、ご年配の方は再び集えるのが嬉しいようです。町外の方にとっては、古民家としての魅力があります」

会員になると 最新「事業構想」が読み放題。さらに

会員の特典をもとみる

る。そのかいもあって、昨年は13組36名が移住を決めた。

「町の紹介を無機質な建物で行っていないことが、良いのだと思います。自然光にあふれた古民家では心も和んで、移住希望者の滞在時間も長くなります。カフェに来た地元の人と交流できるので、町の魅力も伝わりやすい。他県からも、まちづくり団体が視察に来られるんですよ」

projectdesign.jpに関するツイート

宮瀬睦夫@超早起き生活30年
@mlyasemutsuo

石破地方創生担当大臣、平内閣府副大臣が語る
「地方創生の真髄」
projectdesign.jp/201510/stepfor...

石破地方創生担当大臣、平内閣府副大臣...
8月4日、事業構想大学院大学と地域活性学...
projectdesign.jp

1時間

月刊事業構想
@pdesign_jp

【事業構想オンラインニュース】大学発新産業創出プログラム 愛媛大、阪大など17件を採択
projectdesign.jp/199902/news/00...

埋め込む

Twitterで表示



先進教育機構
Advanced Academic Agency



期間中、さまざまなプログラムが展開され、多くの人が「まぶや」を訪れた

若い世代にも活動を継承

交流、移住、カフェといった多彩な要素が一つの場所で連携していることは、町民にとってもメリットがある。最近では、イベントを開催したいと自主的に手を挙げる人も増えてきた。3年前、一家でターンの鳥本悠介氏もその一人。

「旧保育所を活用して、子育てサロンの活動を楽しんでいます」

やりたいことを実現できる環境は、UJターン者の残留率を押し上げることにもつながる。

今後の目標は、町内の他の拠点とも連携して地域全体が元気になること。そして北村氏は、「施設も人も“循環”が課題。まちづくりをビジネスにするのではなく、私たちが楽しみながら活動を行うことで若い世代に循環させていきたい」と、人の育成に向けて気を引き締める。

今年も9月から「大山アニメーションプロジェクト」が始まるようとしている。新しい活動を生み出す「創造の場」が、地域内外から人を呼び込んでいる。



会員になると最新「事業構想」が読み放題。さらに

会員の特典をもっとみる



(左から、中村隆行(漁師中村社長 / 築き会メンバー)、北村裕寿(創伸代表 / 築き会メンバー)、大下志穂(アーティスト / 築き会メンバー)、鳥本悠介(漁師))

シェアハウスのまど間のある、鳥取県大山町に住む人来た人のブログ

大山アニメーションプロジェクトを率いる女、大下志穂さん／漁師中村 対談企画～行動する女は美しい～

2016.11.05

のまプロライター 大山町について 田舎暮らし 遊び 食

書き手プロフィール



漁師中村

埼玉県出身。15年前に素潜り漁師になるために大山町へ移住。漁師として独立後は、株式会社漁師中村を設立し、ワカメ商品の開発など6次産業化に取り組む。まちづくり団体「築き会」の設立に関わり現在は副代表。朝はサザエやアワビを採り、昼は移住相談窓口の責任者として案内をする日々。



まぶやでは大山アニメーション祭の準備中。

こんにちは、素潜り漁師の中村隆行です。



のまど間BLOGについて
鳥取県大山町にある田舎暮らしの入門道場「のまど間」からリアルな田舎暮らし情報をお届けします。



キーワードから記事を探す

- DIY ファッション フリーランス
- プログラインレジデンス プロジェクト
- 仕事 地域おこし協力隊
- 大山町について 山 日本海
- 田舎暮らし 移住 農業 遊び 嵐山
- 食 のまど間管理人日記
- のまプロライター イベント
- プログラインレジデンス 入居者たち
- 町の人たち 訪問者たち

のまプロライター



町の人たち



入居者たち



訪問者たち

「がんご」の獲り方と食べ方。南風が吹いたら岩を起こせ！

大切な女性へのプレゼントに。竹を使った一輪挿しの作り方

波打ち際で見つかる絶品海藻！“もんば”の採り方と食べ方

家族で集まって一緒に！なるべくお金をかけない門松の作り

鳥取県大山町に住みたい人が増えている理由。

このページに「いいね！」

「いいね！」した友達はまだいません

え？急に老け込んだように見えますか？そうなんです、最近少し生活に刺激や潤いが足りないのか、ちょっと白髪が増えてしまいました。でもですね、この大山町内に今、刺激的な空間があると聞いたのでやって来たんです。



場所はまぶやと聞いたのですが…。え〜っと…まぶやはここで間違いないですね。老化が進むと色々なことを忘れてしまうんですよ。本当に嫌ですねえ。



なんでも今、もうすぐ行われる「大山アニメーション祭2016」の準備が行われているようなんです。アーティストさんもいるんでしょうか…あ、早速いらっしやいましたよ！



熱心に作品を製作中なので、決して邪魔にならないよう、遠くから眺めるだけにしておきましょうね。

そして、あ、いらっしやいました！今日、話を聞きたいと思っていた方がいましたよ。



大下志穂さんに聞く「アートとは？」



中村：今日はお忙しいなか、ありがとうございます。この方がアーティストの大下志穂さんです。この方は私の親友であり…

大下：え？



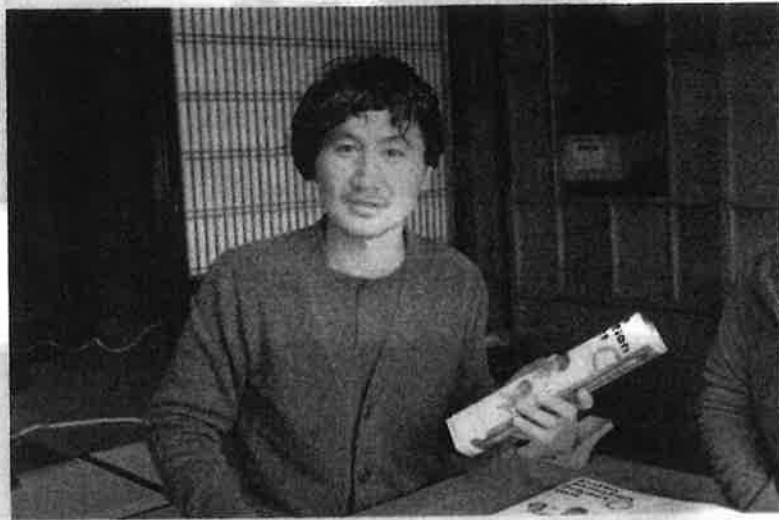
中村：いやいや、親友でいいじゃないですか！親友であり、良き相談相手でもあり、尊敬する大下志穂さんです。もう5年の付き合いになりますね。私も1回目からアーティストインレジデンスには関わっていて、大下さんの影響でアートというものに触れたんです。

大下：それでこんななっちゃったんだね。

中村：今日はなかなか厳しいですね（笑）。本当にアートによって内面が変わることを実感できたんですよ。今日は大下さんと付き合うなかで生まれた、私なりのアートに対するクエスチョンを投げ掛けたいと思っています。まず聞きたいのは、志穂さんにとってのアートとは？という質問です。

大下：そうですね…人を感動させるもの、だと思います。

中村：なるほど…あれ…あれれ？



中村：知的な刺激を得られたのか、髪が若返った気がしますね。

大下：なんか中村さん、カさんみたい（笑）



※参考写真。参加アーティストの松本力さん

大下：それはさておき補足したいのは、アートが人を感動させるもの、というのはいい意味でも悪い意味でもですよ。素直に嬉しいとか幸せだけじゃなくて、心を揺り動かすものだと捉えています。すごく嫌な気持ちになる、とか昔の記憶を思い出すとかも含めてアートだと思います。

中村：いやあ、「アート＝感動させるもの」という解釈はすごくしっくりきました！私も本当にそういうものだと思ってましたから。アーティストインレジデンスの1年目や2年目ではわからなかったんですが、昨年の3年目くらいからわかってきたことです。やっぱり気になるのが4回目の今年のこと。2016はどんな感動を起こせそうですか？

大下：感動を作ろうとは思ってないです。いい作品を作れば、結果、人って心を動かされるものだと思います。私がしているのは、アーティストさんがいい作品を作るための環境づくりです。「ああしたい」とか「こういうものが欲しい」とかそういうのをできるだけ叶えてあげて、アーティストさんがより作品作りに集中できるように今年も力を入れてます。それってすごく結果に出るんです。みんなでもどれだけ彼らのために時間や気持ちを割くかで、作家さんはそれに応えてくれるので結果が変わります。それは今回も感じてますね。



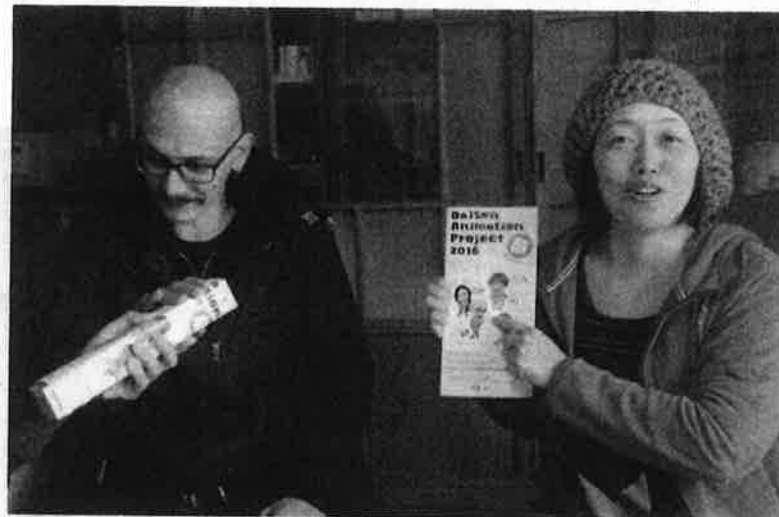
中村：毎回思うんですが、志穂さんはアーティストさんとの関わり方が細かいところまですごく行き届いてますよね。それプラス自分の作品作りもしているのが本当に毎回すごいと思います。

大下：ありがとうございます！他のプロジェクトと違うのは、この企画って自分も作品作りをしているところなんです。外から見ているのではなくて、一緒になって作っている。相談しながら作品を作りあげているところがあるので、毎回いいチームワークが生まれることにつながっていると思いますね。

ステファノさんに聞く「大山の印象とは？」

中村：あ！なんと絵になる男がやって来ました。せっかくなのでぜひこちらへ！

大下：ジョニー・デップ似と評判のアーティスト、ステファノさん。イタリアの方です。こちらのパンフレットの表紙のこの方です！



中村：ステファノさんにぜひ、聞きたいことがあります。大山の率直な印象を教えてください。

ステファノ：（日本語訳）住むにはすごくいいところですね、素敵な人がいっぱいだし、自然も美しい。最高の場所だと思います。

中村：そうですか……サンキュー大山！！！！ほら、志穂さんも一緒にポーズを！



中村：ありがとうございます。ステファノさんは今、大山町への移住を考えていて家を探しているところなんですよ。家のことについては任せてください！ステファノさんみたいにアーティストさんが私たちの町への移住を考えてくれるのがアーティストインレジデンスの醍醐味でもありますよね。

大下：本当にそうですね。

中村：いやあ、今日は貴重な時間をいただき、ありがとうございました。最後に大下さん、大山アニメーション祭の紹介をお願いします！

大下：わかりました。大山アニメーション祭2016は、11月12日（土）と13日（日）。今年は3組のアーティストさんがそれぞれ作品を作るのがポイントです。一組目は現代アートのアニメーションを手掛ける松本力さん。一人で手書きのアニメーションを制作されています。

2組目は先ほどのステファノさんとフィリピンのジェムさんチーム。彼らは一カ月半くらい大山町にいますので、それだけこの辺のことをよく見てくれています。3組目は北欧のフィンランドから参加のヤニさん。今、ヤニさんは大山を回ってます。全員が全員まったく作風が違うので、私もすごく楽しみです。



中村：出来上がった作品の鑑賞会だけでなく、他にもイベントはたくさんあるんですよね？

大下：もちろんです！12日の目玉はカレーパーティーです。米子の人気店だった「ユリイカ」さん、玄米カフェ「日々の糧」さん、奥大山から参加の「カサラカフェ ジョイント」さん、鳥取市の人気店「食堂カルン」さんとそれぞれがファンを持つ個性的なお店がカレーをテーマに競演してくれます。

ジャムさんの水彩画のワークショップもありますし、鳥大の先生を招いてのアートと移住のクロストークもありますし、さらに13日のお昼は参加アーティストさんがそれぞれの国の料理を作ってくれるのでみんなで食べよう！というイベントを用意しています。

詳しくはHPかフェイスブックのページをご覧ください！

中村：盛りだくさんですね！今日は本当にありがとうございました！

大下：こちらこそありがとうございました。



お年寄り→壮年→青年へと若返り。

いやあ、今日は大下志穂さんから本当にいい刺激を受けました。

アートって本当にいいものですね。

さっきまぶやに来たときは老いの影響からか腰が痛かったんですが、なんだか話を聞いていたらモリモリ元気が出てきましたよ。このまま潜りに行けそうな気がします。

と言いますか、これから潜ってきますか、準備運動をしてと…それでは皆さん、またお目にかかる日まで！



構成：矢野竜広



0